

第 3 7 回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

C.都市の再考・まちづくり

【HP 掲載No. C02】

発表No.	C02
タイトル	商業施設における利用者の不安感の実態と要因分析
所属・名前	株式会社竹中工務店 近藤 正芳 株式会社竹中工務店 大淵 正博 株式会社竹中工務店 藤井 中 株式会社竹中工務店 吉澤 睦博
キーワード	① セキュリティ ② 犯罪不安感 ③ 商業施設
本研究は、商業施設利用者が感じる不安について分析したものである。アンケート調査により、商業施設に不安を感じる人は約 25%存在し、実際の犯罪発生状況とは異なり漠然とした不安を抱いていることが明らかとなった。特に 20～44 歳の女性で不安を感じる割合が統計的に有意に高く、未就学児・小学生同伴時の利用が多いことが特徴的であった。不安が大きい場所は商業施設のタイプによって異なり、駅ビルでは通路、都心型では飲食店舗と通路、郊外型では飲食店舗・駐車場・通路、アウトレットでは駐車場が挙げられた。不安の主要因である不審者については、外見よりもつきまといや接触等の迷惑行為に対して強い不安を感じる傾向が認められた。しかし、不審者目撃時の対応は消極的であり、施設側による人的対処への期待が高いことが判明した。 これらの知見は、従来の防犯環境設計だけでは利用者の不安感解消に限界があることを示唆している。	